

第一回 羽田再拡張D滑走路建設工事山砂安全連絡会 議事概要

日 時 平成18年12月20日(水) 自:14時30分 至:16時00分
場 所 千葉県教育会館本館6階604会議室

1. 議事

- (1) 羽田空港再拡張事業の内容について
- (2) 羽田再拡張D滑走路建設工事山砂安全連絡会(仮称)の設立について
- (3) 山砂運搬に係る取り組みの方向について
- (4) その他

(議事結果)

山砂連絡会の設置、会則について、了承される。

山砂運搬に係る取り組みの方向について、了承される。

(主な質疑・意見等)

◎ 連絡会(仮称)について

※ 本連絡会で検討した内容を、JVの方も対応すると理解して良いのか。(千葉県)

➤ JVも対応するとの理解で問題ありません。

※ 本件に関わらず通常の案件についても県、市、警察がクレームの窓口であり、クレームを当該事業者へ伝えている。このフローによると新たに体制を作らなければならないので、「県・市・警察」を特段フロー図に入れることについて、県環境部局としては不要と考える。また、クレーム処理については通常事業主体(国)を指導するので、苦情等の総合窓口には国が無いのはおかしいのではないかと。(千葉県)

➤ 沿道住民のクレーム対応について、県、市等から適切に連携して欲しいとの意見がありましたので「県・市・警察」を体制(案)に入れていますが、不必要であれば削除します。また、苦情窓口については国も含め、電話番号等は総合窓口として1本化する方向で検討しています。連絡会の事務局も国、JV及び協議会の3者が相互に連携して行うことにしています。

※ 苦情窓口に寄せられたクレーム等の情報は、共有できるようにするのか。(千葉県)

➤ 定期的に報告させていただきます。また、大きな問題は、本連絡会に諮りたいと考えています。

※ 沿道住民に対する説明会は、考えているか。(富津市)

➤ 範囲が広いので個別地区での説明会は、現在のところ考えていません。市の広報紙やホームページ等を通じて極力情報発信していくことを考えています。情報提供の開始時期については、別途調整させていただきます。

※ 協議事項は関連性があるので、全体的な連絡は広めに取り上げたほうが良いのではないかと。(千葉県)

➤ 事前の打ち合わせ等を通じて、全体を横断的にまとめて、連絡会に改めてお諮りします。

◎ 山砂運搬に係る取り組み方向について

- ※ ダンプの積載量は、最高、最低でどの程度を考えているのか。(木更津市)
 - ✦ 従来の11トン車の他に、セミロングとロングがあります。全て車検を通る車が、対象となります。基本的には、羽田D滑走路のダンプと判るようなプレートをJVで発行し、他のダンプと区別が可能となるよう、適切に対応します。
- ※ 通学経路を走る場合もあるのか。地元から反対が予想されるので通学経路は避けて欲しい。(千葉県警)
 - ✦ どうしても避けられない場合も考えられます。大事な問題と認識しており、今後の協議を通じて調整させていただきたい。
- ※ 市の広報紙を通じての情報提供とは、運搬ルートも含まれるのか。(千葉県警)
 - ✦ ルートの提示は、必要なことだと考えています。
- ※ 今後、連絡会でルート等について諮られるとのことだが、現実的には各市の窓口が良く知っており、協議会と事前調整は可能か。(富津市)
 - ✦ 事前の打ち合わせ等を通じて、調整させていただきます。
- ※ 沿道環境対策は、県や市も別途行う。具体的内容は、個別に対応したい。(千葉県)
 - ✦ 今後、調整させていただきます。
- ※ 採取場所の保全について事業者を指導するとあるが、現状、千葉県の事業者は山を削って出すが、掘ったあとが不十分であるので、その辺も十分調整して欲しい。(千葉県)
 - ✦ 知事からの要望もあり、県と十分な調整をさせていただきます。
- ※ ダンプ運搬は木更津の幹線道路をほとんど通り、市民生活に影響を受けるので配慮して欲しい。また、市民からの要望等、市民の意見を念頭においていただきたい。(木更津市)
 - ✦ 木更津及び袖ヶ浦は、集中が予想されるので相談させていただきたい。

以上